

令和 3年度予算見積調書

課室名：農業ビジネス支援課

担当名：販売対策・6次産業化担当

内線：4095

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B23	埼玉農商工連携推進事業			一般会計	農林水産業費	農業費	食品流通対策費	彩の国農産物地産地消推進費	
事業期間	平成20年度～令和5年度	根拠法令	なし				宣言項目	09 儲かる農業の推進	SDGsゴール 2, 8
							分野施策	040937 強みを生かした収益力ある農業の確立	SDGsターゲット 2-3, 8-9
<p>1 事業の概要</p> <p>県産農産物の需要を拡大するため、農業者と食品関連事業者の連携による新たなビジネスチャンスが創出できるよう、マッチング機会の増加を図る。</p> <p>さらに、県産農産物を活用した優良加工食品を表彰し、県内外に広くPRすることで、県産農産物の需要拡大と県内の食品産業の活性化を図る。</p> <p>併せて、農業者団体や食品関連事業者等との連携により埼玉愛を育む食品の開発等を支援し、持続的なローカルフードビジネスの創出を図る。</p> <p>(1) 埼玉農商工連携推進事業 2,208千円 (2) 埼玉優良加工食品表彰事業 246千円 (3) 埼玉ローカルフードビジネス創出支援事業 5,986千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1)事業内容</p> <p>ア 埼玉農商工連携推進事業 2,208千円 県内の農業者等と食品製造事業者や県内外のバイヤーが連携し、新たなビジネスチャンスが創出できるよう、効果的な商談の場として埼玉県農商工連携フェア等を開催する。</p> <p>イ 埼玉優良加工食品表彰事業 246千円 県産農産物を活用した優良加工食品を表彰し、県内外に広くPRする。</p> <p>ウ 埼玉ローカルフードビジネス創出支援事業 5,986千円 農業者や食品関連事業者、大学、研究機関等が連携して取り組む埼玉愛を育む食品等の開発を支援する。併せて、取り組む県産農産物を活用した食品等の開発に係る経費助成する。</p> <p>(2)事業計画</p> <p>ア 事業の目標 農業者と商工事業者とのマッチングの機会を増やすとともに、県産農産物を利用した加工食品等の販売を拡大する。</p> <p>イ 達成水準 商談会出展者数 : 50事業者 優良加工食品の表彰数 : 5商品 新規プロジェクト始動数 : 1件</p> <p>ウ 今後の計画及び事業展開 効果的な商談を進めるためにFCP展示会・商談会シートの活用を進め、より多くの出展者が参加できるように継続して展示商談会を開催する。</p> <p>(3)事業効果 埼玉県農商工連携フェアを通じた商談件数 3,040件 (令和元年度)</p> <p>(4)県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 展示商談会の開催においては、埼玉りそな銀行との連携により最小限の県費支出で開催が可能となっている。</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(1) (2) (県(実施主体)10/10) (3) (県(実施主体)国10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×2.5人=23,750千円</p>									
財 源 内 訳									
予算額								一般財源	前年との対比
決定額	8,440	国庫支出金	5,986					2,454	5,987
前年額	2,453							2,453	